

第16回MGR

トピック：Nurse、Quality、Hospital

発表者：岩本 史光（専修医）

コメンテーター：望月 仁（消化器内科）

追加発言：横森 いづみ（看護部）

文献：

Nurse-Staffing Levels and the Quality of Care in Hospitals

Jack Needleman, Peter Buerhaus, et al

N Engl J Med 2002; 346:1715-1722

2011年2月14日

アメリカにおける看護師のライセンス（注釈：望月）

NP

- Nurse Practitioner
- 臨床医と看護師の中間職。診療看護師
- 大学院での学位取得

RN

- Resistered Nurse
- 短大、大学で、2～4年

LPN

- Licensed Practical Nurse / Licenced Vocational Nurse
- 短大で2年 永住権取得可能

MA

- Medical Assistant
- 最短八ヶ月で認定証が発行

本論文では

RNの重要性

医療のレベルを上げるための
方向性の一つを示している

但し、日本とアメリカの看護制度は
大きな違いがある

方法

14の内科、外科疾患を結果に設定

期間: 1997年の1年間

アメリカ合衆国 **11州1041施設が参加し、**
稼働率20%以下の施設、データを失っている施設
を除外し残った799の施設

方法

回帰モデルを構築し、入院1日ごとの看護時間を算定。疾患などによる差を係数を設定し調節した。

回帰分析の項目として

診断、地域、年齢、性別、主要健康保険、

13の慢性疾患の有無 を解析

ベッド数

226.6 ± 198.9

教育

主要研修病院

10.3%

その他の研修病院

19.0%

それ以外

70.7%

病院の場所

大都市中心部

53.9%

小都市中心部

25.7%

それ以外

20.4%

1日あたりの看護時間

(時間)

RN

7.8±1.9

LPN

1.2±1.0

MA

2.4±1.2

合計

11.4±2.3

看護時間における割合

(%)

RN

68±10

LPN

11±8